

**[News] いわき総合図書館は開館7周年を迎えました！****いわき総合図書館は来館者600万人を達成しました**

いわき総合図書館は、この10月で開館7周年を迎えました。

開館から今年3月末までの来館者数は609万人を数え、また平成25年度の1日当たりの平均貸出冊数は、旧中央図書館当時と比較して約1.5倍となっており、多くの市民の皆様に関心され、ご利用いただいているところです。

平成25年度には、「赤ちゃんパック絵本」の貸出や新着資料お知らせメールサービス、フェイスブックやツイッターを活用した情報発信など新たなサービスにも取り組んでいます。

今後とも「知の拠点施設」として子どもからお年寄りまで、幅広い世代の皆様に関心され、「みんなの役に立つ図書館」づくりに努めて参りたいと考えておりますので、どうぞお気軽にご利用ください。
いわき総合図書館長 清水 卓弥

**[News] 読書の秋は図書館へ！ ～読書週間事業のご案内～****展示**

企画展

「生誕400年記念 八橋検校」

- 日時 平成26年10月18日(土)～平成27年1月25日(日)
- 会場 いわき総合図書館5階 企画展示コーナー

講演

企画展「八橋検校」記念講演会

「日本伝統音楽の愉しみ」

- 日時 10月25日(土) 13:30～15:00
- 会場 いわき総合図書館4階 学習室
- 講師 神永 大輔氏
(いわき市出身の都山流尺八奏者)
中嶋 ひかる氏
(仙台市出身の生田流箏奏者)
- 定員 大人50名(先着)

講座

第2回 図書館くらしのセミナー

「くらしに役立つ天気と防災の話」

- 日時 11月5日(水) 13:30～15:00
- 会場 いわき総合図書館4階 学習室
- 講師 柳良 幸広氏(気象予報士)
- 定員 大人40名(先着)

応募方法など、詳しくは各事業のポスター・チラシをご覧ください！

講座

「使ってみよう！データベース」

- 日時 11月6日(木)
- 1回目 15:00～15:40
- 2回目 16:00～16:40
- 3回目 17:00～17:40
- 4回目 18:00～18:40
- 会場 いわき総合図書館5階
ビジネス支援コーナー
- 定員 各回4名(応募多数の場合は抽選)

講座

「絵本をつくろう！」

- 日時 1回目 10月23日(木) 10:30～12:00
2回目 10月30日(木) 10:30～12:30
※2回とも参加できる方
- 会場 いわき総合図書館4階 工作アトリエ
- 定員 大人12名(応募多数の場合は抽選)

平成26年度 読書週間標語
「めくる めぐる 本の世界」



【レポート】図書館の仕事を体験しよう！～図書館職場体験・図書館実習～

いわき総合図書館では、毎年、中学生の職場体験、高校生のインターンシップ、大学司書課程の図書館実習の受け入れをしています。実際の仕事の現場を体験することで、勤労観や職業観を形成したり、自分の可能性や適性を理解することなどを目的としています。

今年も大勢の方が図書館の仕事を体験しました。この中から、未来の図書館司書が誕生するかもしれませんね。

◆職場体験・インターンシップ受け入れ校◆

| | | |
|-------------|-----------|------|
| 7月 2日 (水) | 三和中学校 | 2名 |
| 9月 10日 (水) | 小名浜第二中学校 | 2名 |
| 9月 16日 (火) | 磐崎中学校 | 1名 |
| 9月 17日 (水) | 湯本第二中学校 | 3名 |
| 9月 18日 (木) | 錦中学校 | 3名 |
| 9月 30日 (火) | 田人中学校 | 1名 |
| 10月 2日 (木) | 平第二中学校 | 3名 |
| 10月 8日 (水) | 好間高等学校 | 2名 |
| 11月 14日 (金) | いわき総合高等学校 | 人数未定 |



本が好きなので、将来図書館で働いてみたいです！

◆図書館実習◆

| | | |
|----------------------|--------|----|
| 8月 22日 (金) ~ 29日 (金) | 常磐短期大学 | 1名 |
|----------------------|--------|----|



普段はカウンターの仕事しか見ていませんが、見えないところでは、たくさんの方がいろいろな仕事をしていることがわかりました！



今年も「七夕飾り」を飾りました！



8月 6～8日の平七夕まつりに合わせて、図書館でも七夕飾りを飾りました！

【レポート】8～10月の催し物

第1回 図書館くらしのセミナー 「かしこい消費者になるために」

9月11日(木)午後1時30分から、いわき総合図書館 学習室で開催しました。福島県金融広報委員会金融広報アドバイザーの田崎由子さんを講師に、「消費税増税に負けない！暮らしの見直し」をテーマに、節約術などについて説明頂きました。20代から80代まで、26名の参加がありました。



平成26年度 「読み聞かせボランティア育成講座」

10月3日(金)午前10時20分から、いわき総合図書館 学習室で開催しました。今年度は、「語りについて～心と五感で楽しむお話の世界～」をテーマに、講師に佐藤涼子さんをお迎えしました。73名の参加者は熱心に耳を傾け、肉声でこそ伝わるものの大事さを実感していました。



いわき総合図書館（以下総合図書館）は、今年の10月で開館7周年を迎えました。「ラトブの図書館」として、多くの市民の方にご利用頂いております。

総合図書館は、平成19（2007）年10月25日に、いわき駅前再開発ビル「ラトブ」の4・5階に開館しました。「個」のある図書館、「輪」をつくる図書館」をコンセプトに、中心市街地の賑わい創出の場と期待されてのオープンでした。

今では“駅前の図書館”として定着した総合図書館ですが、もともと21世紀の森公園内に建設される予定だったことをご存知ですか？

平成3（1991）年2月、いわき市は、平、小名浜、常磐の市街地に囲まれた丘陵地に、緑豊かな市民のふれあいの拠点を造る「21世紀の森整備構想」を策定します。

この21世紀の森のゾーニングのひとつとして、平成6（1994）年2月「文化・交流施設整備地区(文化コア)整備基本構想」が策定され、21世紀の森整備区域内の文化・交流施設整備地内に「(仮称)いわき市民総合図書館」として整備する方針が打ち出されます。

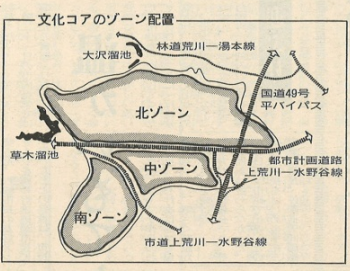
当時、日本はバブル景気に沸き、地方財政も潤っていました。文化センターの中央図書館が手狭になっており、関係者から新しい独立型図書館の建設要望もあったことから、新図書館の建設機運は盛り上がります。

しかし、バブル崩壊など社会状況の著しい変化をうけ、平成10（1998）年7月頃より「文化コア構想」を見直すことに。また、同じ頃、「中心市街地の活性化に関する法律」（平成10年6月）が公布され、コンパクトシティや公共施設の市街地への整備などが注目されるようになりました。

少子高齢化の進展、中心市街地の空洞化、景気の長期低迷、市民ニーズの多様化など、社会経済情勢が急激に変化し、特に大規模事業は効率性、事業効果への慎重な配慮が求められるようになっていました。このような社会情勢の変化をうけ、平成11（1999）年4月、「文化コア構想」に結論が出されます。市民生活に身近な図書館や文化ホールなどは、中心市街地へ整備する方針が示されたのです。この時点では、図書館は平一丁目周辺への整備が検討されていました。

（「いわき民報」平成11年4月28日）

創造の場・発信の拠点に



21世紀の森の文化コア

75 ha 整備基本構想まとまる

いわき市は、平成3年に策定した「21世紀の森整備構想」に基づき、文化コアの整備基本構想をまとめた。この構想は、文化コアを新たないわき市の文化発信の拠点とする。また、市民生活に身近な図書館や文化ホールなどを整備する方針が示された。この時点では、図書館は平一丁目周辺への整備が検討されていた。

文化コアは平成11年に策定された「21世紀の森整備構想」に基づき、中心市街地を軸とした整備計画がまとまった。この構想は、文化コアを新たないわき市の文化発信の拠点とする。また、市民生活に身近な図書館や文化ホールなどを整備する方針が示された。この時点では、図書館は平一丁目周辺への整備が検討されていた。


（「いわき民報」平成6年3月30日）

「文化ホールは中心市街地に」

文化コアの21世紀森見直しで結論 市総合図書館も街に

平成11年度は、ほとんどの計画がストップした状態となっている。21世紀の森の文化コアの整備計画も、いわき市は昨年、この見直しを完了し、中心市街地への整備方針がまとまった。この構想は、文化コアを新たないわき市の文化発信の拠点とする。また、市民生活に身近な図書館や文化ホールなどを整備する方針が示された。この時点では、図書館は平一丁目周辺への整備が検討されていた。

文化コアは平成11年に策定された「21世紀の森整備構想」に基づき、中心市街地を軸とした整備計画がまとまった。この構想は、文化コアを新たないわき市の文化発信の拠点とする。また、市民生活に身近な図書館や文化ホールなどを整備する方針が示された。この時点では、図書館は平一丁目周辺への整備が検討されていた。



（「いわき民報」平成11年4月28日）

右図）文化・交流施設整備地区イメージ（『いわき市文化・交流施設整備地区基本構想策定調査報告書』より）

【News】きむらゆういちさんの児童書を寄贈していただきました！

愛知県豊田市の小学校で読み聞かせ活動をしている村山雄司さんから、市立図書館に「被災地の子どもたちに笑顔と絵本を贈るプロジェクト」として、9月8日（月）、絵本・童話作家のきむらゆういちさんの児童書37冊を寄贈していただきました。

福島県内では、すでに新地町図書館、相馬市図書館、南相馬市中央図書館に届けられ、今回いわきに寄贈された絵本で、東北に届けた絵本の累計が1,000冊を超えたそうです。

プロジェクトでは、震災後、子どもたちが少しでも笑顔になってくれたらと願って、きむらさんのサインした絵本と応援メッセージを

記した色紙を添えて、岩手県、宮城県、福島県の太平洋沿岸に位置する自治体の図書館へ送っています。

総合図書館・児童フロア「あたらしいほん」コーナーに、37冊の児童書と、きむらゆういちさんのサイン色紙を展示しました。絵本と紙芝居は貸出しできます。どうぞご利用ください。



▲写真中央が村山さんです



【図書館行事案内】10・11月



おはなし会

○事前申込不要・入場無料

- いわき総合図書館（4階おはなしのへや）

10月11日（土） 午前11時～

11月 8日（土） //

11月22日（土） //



- 小名浜図書館（小名浜公民館2階会議室）

来年3月までお休みです。

- 勿来図書館（植田公民館2階和室）

10月18日（土） 午前10時30時～

11月15日（土） //

- 常磐図書館（常磐公民館2階和室）

10月はお休みです。

11月 8日（土） 午前10時30分～



- 内郷図書館（内郷公民館2階和室）

10月11日（土） 午前10時30分～

11月 8日（土） //

- 四倉図書館（四倉公民館1階和室）

来年3月までお休みです。

※都合により日程・会場が変更になる場合があります。



いわき総合図書館 展示棚のテーマ

- 4階子ども展示コーナー〈おはなしのへや入口〉

10月～11月 ・「たべもの」（左の展示棚）

・「人の体のつくりとはたらき」（右の展示棚）

- 4階テーマ展示コーナー〈生活・文学のフロア階段前〉

10月 ・「スポーツに関する本」

11月 ・「洋服と着物の本」

- 5階テーマ展示コーナー〈歴史・科学のフロア階段前〉

10月 ・「選挙と政治」

11月 ・「勤労について考えよう！」



視聴覚資料上映会

○先着 30名程度・入場無料
いわき総合図書館（4階・会議室）
午後2時～

- 10月 4日（土） 子ども向け
「日本の民話 かちかち山 一寸法師」 (30分)
- 10月18日（土） 一般向け
「素晴らしき哉、人生！」 (130分)
- 11月 1日（土） 子ども向け
「ピーターパン トムソーヤの冒険 ジャックと豆の木」 (36分)
- 11月15日（土） 一般向け
「プロフェッショナル 仕事の流儀 りんごは愛で育てる 農家 木村秋則の仕事」 (43分)